

7 Project Euclid 上の JMSJ の購読用個人 ID の配布について

Project Euclid における Journal of the Mathematical Society of Japan (JMSJ) の電子化は順調に進んでおります。そこで、この秋には会員個人の ID を配布することになりました。

10月中旬に会員の皆様に封書で個人用の ID をお送りします。各会員には、Project Euclid のトップページ

<http://projecteuclid.org/>

の [for subscribers](#) のページに移って、メニューから [Creating a User Profile](#) を選択して個人の Profile を作成していただきます。この個人用の Profile には各自がパスワードを設定できます。また、電子メールアドレスを設定しておいて、パスワードを万一失念した場合でも回復することが可能です。まだ詳細を決めておりませんが、数学会からお送りするのは5桁か6桁のパスワードで、会員番号とパスワードを組み合わせる JMSJ 購読用の ID とします。例えば

会員番号 50000

パスワード Jmsj56

の場合、JMSJ 購読用の ID は

50000-Jmsj56

となります(ハイフンは必要です)。この購読用の ID を用いて、Euclid の個人 Profile の設定画面から JMSJ を subscribe することになります。

以上の詳細について、パスワードをお送りします10月中旬までには、出版委員会のページ

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/msj6/shuppan/shuppan-index.html>

に説明のページを加えます。

お送りします「パスワード」につきましては、今後いろいろな情報サービスに使用することもありますので、大切に保管していただきますようお願いいたします。また、Project Euclid 上の個人 Profile を他人に使わせることのないようお願いいたします。日本数学会と Project Euclid との信頼関係維持に

は、このような最低限のマナー厳守が必要ですので、会員の皆様にはご理解いただきますようお願い申し上げます。

個人 ID の設定・運用が安定化した時点で、現在無償で設定しております数学教室のアクセス権は解消させていただきます。(2007年の春頃を予定しております)。会員の皆様には必ず Project Euclid の Profile を作成して、JMSJ の subscribe をしていただきますようお願いいたします。

なお、2007年の JMSJ の購入価格は、冊子体とオンラインのアクセス権と合わせて24,000円に決まりました。大学内で1冊でも機関としての購入があれば、全学でのアクセス権を設定いたします。国内の多くの数学教室のご購入をお願いします。

(出版委員会委員 戸瀬信之記)